

## 令和6年度第1回釜石市学校給食センター運営委員会 開催結果（概要）

- 1 開催日時 令和6年7月12日（金）午後3時5分から午後4時11分
- 2 開催場所 釜石市学校給食センター二階会議室
- 3 委員出席状況 委員16人中13人出席
  - 1) 出席委員 佐守直人委員、佐藤一成委員、八木澤江利子委員、山蔭深思委員  
金野学委員、安達史枝委員、金野宏美委員、元持彰範委員、  
谷藤太郎委員、山崎政仁委員、山路希里穂委員、藤井津佳子委員  
伊藤舞子委員
  - 2) 欠席委員 小川興隆委員、岡本善幸委員、畑山身知子委員
- 4 事務局出席者 山根美保子所長、松井英士係長、川崎悠嗣主任、土手裕子主任栄養士、  
佐々木亜喜子栄養教諭、沢里舞帆栄養教諭
- 5 傍聴者 なし
- 6 議事
  - (1) 施設運営等について 報告  
施設運営、事業計画について説明
  - (2) 献立募集（わが家の自慢料理募集）について 報告
    - ①テーマ 「トマト」を使ったわが家の自慢料理
    - ②賞 小中学校別 最優秀賞1点、優秀賞3点 賞状及び記念品（図書カード）
  - (3) 令和5年度学校給食費徴収金収納状況について 報告  
令和5年度の学校給食費徴収金の収納状況（収納率100%）を報告
- 8 その他
  - 学校給食施設定期検査報告（釜石薬剤師会）

年に3回行っている定期検査の結果を報告する。

食品の保管管理・点検、その他の書類整備についてはしっかり管理しており良好な状態である。

室内の温度、冷蔵庫、冷凍庫の温度も基準値で問題はなかった。

ただ、毎回食器の残留物検査では、どうしてもでん粉の残留が認められる。塩素系の洗剤で除去できることがわかっているので、長期休みを利用して塩素系の洗剤での除去をお願いした。
  - 給食費の金額について 情報提供  
事務局：現行の給食費は平成26年度に改定して、小学校282円、中学校322円としている。

特に、ここ2.3年の食材の価格高騰については、給食センター食材にも大きな影響をもたらしている。

今回、資料としてパン60gと牛乳の単価の推移の資料を提示している。

この2つを挙げた理由は、パンと牛乳は製造業者、品質規格などが平成26年以前から全く変わっていない品目となるので、この2つが純粋に価格の比較が可能であることから挙げている。

平成26年度から令和2年ごろまでは、比較的対前年比それぞれパン60gと牛乳200ccが0.何円とか1.何円で収まっている。特にもここ3年、パンについては令和4年から今年度にかけて牛乳についても令和4年度に1.25円ですが、その後令和5年、6年度についてはどちらも5円以上の値上がりとなっている。両方ともここ3年間、急激に高騰していることがこの資料から読み取れる。このような価格高騰が続いているなかで、給食の質の維持のため、給食センターでは日々工夫を凝らしているがこのとおりの高騰状況で厳しい状態となっている。

このような現状を踏まえて給食費徴収金について、皆様のご意見をいただきたく情報提供させていただいた。ご意見、ご検討よろしく願います。

## 9 主な質疑・意見等

### ○献立募集について

委員：すずこまトマトの話があったが、夏休み前にすずこまトマトのPRがあると使ってみようと思えるのではないか。

事務局：お便りには、2年くらい続けてすずこまを載せている。今後、市の水産農林課ですずこまの愛称募集を行う予定でパンフレット等を作成しているところで、各学校に配布予定となっているのでそちらとの兼ね合いがある。

委員：それは夏休み前か。

事務局：どのタイミングになるかは、まだこれから。

委員：本校では、すずこまトマトの育成を水産農林課から依頼されていて3.4年生が10株くらい育てている。児童玄関の近くで栽培して歩道にもものぼりを置いているので、実物を見たい方は栗林までぜひお越しください。

### ○給食費の金額について

委員：①+②で28.06円1人当たり上がっているということですね、給食費は上げないできているので、こういう工夫をしているというところを教えていただきたい。

事務局：本来であれば、学校給食では国産の野菜を提供するが、今全国的に、国産ではないが安全は確保している、きちんと安全性が保たれている外国産の冷凍の野菜などを使っている。全部国産というわけにはいきませんので、その辺国産ではない野菜を使ったりとか、あとはメーカーさんでも主食等で、コロッケだったりとか、値下げできるというお話をいただいたりとか、食材を選びながらやっている。その中でもやっぱり外国産でも値上げはしている。ここ3年、2年ぐらいは国産を外れて頼んでいるものが増えてきているのが現状である。

委員：米価の単価はわかるか。

事務局：米に関しても10k単価で2年前に比べると2~300円上がってきている。

委員：米の方が安いんですね。

事務局：パンより米が安いのはもちろん。

委員：値上げに関してはちょっと厳しいかなという印象を受けている。パンの残量が多い。

例えば2回のパンを1回にするだけで値上げしなくてすむのかと。

もしくはパンの大きさを変えていただくのも一つの方法だと思う。

委員：今、現状の給食費で、様々工夫しているのが今のお話でよくわかった。

保護者に対して、今のような説明は今までは何かお便り等であったか。

事務局：直接的にはない。

委員：ただやっぱり栄養価は保った上で、国産を外国産に変えているとか、業者と交渉して今現在は成り立っているということ、保護者の皆様にも知っていただくことが1つ、その値上げするしないのベースとして。そういうことを正直にとか包み隠さずに、その分センターさんで工夫しているということを伝えるのがいいかなと。

委員：米が最近高いと買っていると思う。10kでもう300円ぐらい。ここ最近、上がってるなど思って他の物も当然値上がりしてるので、多分、給食センターの方でたくさん苦勞されていると思いながらいた。やむなしかなと思う部分もあり、また経済的に苦しい家庭がいっぱいあるのはその通りなので、本当に難しいところだと思っている。先ほどパンの話ができたが、食パンとコッペパンどちらが高いのか。

事務局：食パンです。

委員：やはり、食パンはおいしいから。

事務局：食パンの焼き方とコッペパンと違うというところはある。ただ食パンはスライス料がかかるので、そこではちょっと差が大きい。パンの残量を気にしていただいているが、残量調

査ではやはりご飯も残りが多い。学年が上がれば上がるほど、ご飯が残ってくる。特に中学校はご飯の残量が多いことがある。本当に満遍なく食べてくれれば一番いいが、手をつけていないというぐらい食缶に残ってくる時もある。

委員：個人的に言うとパン減らして欲しいなど。

工夫できるところ、どれだけあるかわからないが工夫しながらやっていただいて、でも、やはり10年ぐらいもう上げていないわけで、若干やむを得ないと思うところもある。

委員：給食自体、すごい厳しい制約の中で工夫されて、前、釜石にいて、ちょっと離れて戻ってきたが、すごく給食おいしくなった印象を持っている。すごく、頑張っているのだと思う。パンですが、チョコがついても、それでもちょっと残った。

強制はさせられないので食べないのであれば、本末転倒になってしまうので、ちょっと我慢して量を減らしたような何か混ぜたりとか、総量は減るが必要な栄養素とカロリーは確保。工夫は大変だと思うができないかなということがあります。単純にコッペパンも前より美味しくなくなった気がするが。

事務局：前いた時には、当日焼きのパンが届いていた。ただパン屋さんが他市町村に配送するようになり、前日焼きになったことで変わったと思う。

委員：毎回前日焼きではなく、他の市町村と交互にできないものか。

事務局：交互にはなっている。かち合わないようにはなっているが、範囲が広がってしまったので釜石だけというところではなく難しい。

委員：パンも地元を大切にすることがとても素晴らしいと思うが、そのグラム数少し変えてみるとか、何か調整しながらパンのコストの部分をやや下げるっていうのも案かと思った。保護者の立場からその輸入物がやっぱり嫌だなんていう声が多いのであれば、やむなくちょっと10円ぐらい上げてみてもとか、もしかするとそういう声が挙がってくると思うのでそういう声を拾いながら改善していってもらえればいいと思う。

委員：15年ぐらい前は他の市町村に比べると、釜石は給食費が高いという教職員さんの意見があって、結構、今まで10年前の値上げも5円程度にすんで、消費税10%に上がっても何とか留めてた状況で、よく頑張ってくれていると思っていた。今、ほかの市町村と比べると釜石はだいたい。

事務局：逆転されている。

委員：結構上がっていると言っていたので、それ考えると、やはり値上げはしょうがないのかなと、あと、値上げをする部分でも純粋にこの差額分を上げるのか、それとも10円ぐらいと

いうところ、何をするのかっていうところで値上げは仕方がないのかなと思う。

委員：個人的な意見では、もちろん、世の中の物価がもう上がっているの値上がりするのは、仕方がない部分なのかなと。パンと牛乳だけみてもこのぐらい上がっているんで、おそらく他の食材に関しても間違いなく高騰はしていると思うのでその部分は、ただ、上げますと言ったところで、保護者の方は納得しないと思うので、前段階に、今このぐらい頑張っている金額でおさめているが、ただ、他の食材、いろんな食材がもう高騰しているというので前振りしてちゃんと、説明してもらえたらいいんじゃないかなと思う。

委員：自分は値上げはしょうがないのかなというところだが、まず、その値上げするにしてもどういう理由でというのは、はっきり説明していただければいいのかなと。

委員：個人的には値上げはやむを得ないとは思っている。私の職場の病院でも、今年から入院費にかかる給食費を国の方でも上げました。やはり理由としては、いろんな部分の高騰です。食材だけじゃなくて、ガソリン代とかもそうです。人件費的なところも最低賃金どんどん上がっているの、それに関してもどんどん厳しくなっている中、この長期間値上げしてないのに関しては本当にご苦労されているんだなと思って頭が下がります。現状こうですよっていうのを出して、申し訳ないですけども、上げさせてもらいますみたいな形の方は言った方が、保護者としても受け入れやすいんだと思う。

委員：こんなに給食センターさんの方でたくさん工夫していただいて、10年間頑張っていたのなら、値上げはしょうがないかなと思っている。ただ、うちの学校でも、家でもあまりちゃんとしたものを食べられてなくて、学校での給食が唯一、ちゃんとした食事になっている家庭も何件かある。

なので、ちゃんと給食を美味しく楽しく食べてもらうためにも、パンとか野菜とかが質素になって食べにくいものになっていくよりは、多少ちょっと値上げしておいしい給食になるのなら仕方がないと思う。あとやはり、パンや野菜の残食は多いと思う。

なので、その残食ももったいないので、副菜とかの量を少し減らしたり、おつゆの量を減らしても、いいんじゃないかなと思う。

残食も多いのに値上げはちょっと、保護者の方もそうですし、担任の先生たちも納得しにくいんじゃないかなと思う。

委員：物価が高騰してるのに26年からずっと同じ給食費でやってきたというのは、やはり厳しいんじゃないかなと思う。

いろんなわけというのを提示して給食費を上げて、子どもたちが食べやすい給食を作って

いただく方がいいかなとすごく思う。

確かにご飯に何か混ぜないと食べないとか、さっきありましたけど何か混ぜれば食べるわけですよ。

事務局：それはわかるが、私たちの観点から言わせていただければ、塩分に関しても、基準値決められてる中でやっている。でも正直なところ、基準値超えないとどうしても献立が立てられない。今、国で定めている塩分を守ろうとすると、もっともって味がなくなってしまう。私たちにしても塩分提示するが、職務上っていうか、自分の健康を守るためには必要なので、そこはきちんと食育を進める上では、守っていききたいところです。

食べにくいところはあると思うが、そのために食育だより等でレシピ紹介したり、家庭でも食べられるようにしましょうというところで話をしてきたので、何かを足したから食べるとか味が濃くして食べるっていうのであれば、私たちとすれば食育を進める上では職務としては反しているところなので、そこはきちんと守りながら、何かしら工夫をしながら、食べてもらえるように工夫をしていきたいとは思っている。

委員：私は3年目なんですけど、1年目に来た時よりも多分すごく工夫をされているんじゃないかなと。子ども達の中には、ほとんど給食で賄っているというか、おうちの事情があって給食を楽しみにしている子も本当に中にはやっぱりいるので、そういう意味でおいしい給食を食べる時間っていうふうになってくれたらいいなと思う。

あとは給食センターさんから、こういう事情ですとか、こういうことですっていう説明がしっかりなされれば、大丈夫なんじゃないかと思う。

事務局：本日はご意見をいただきありがとうございます。またいろいろご意見をいただきながら、検討していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。